京築めぐり春　2代目庭師が教える苔玉づくり体験

4月1日(土)に西友枝体験交流センターゆいきららで、苔玉づくり体験が行われ、23名が参加しました。

庭師として活躍されている北山さんを講師にお迎えし、土づくりから苔を貼るまでの作業を体験しました。苔玉づくりの後は、たらの芽の天ぷらや菜の花の辛子醤油和えなど季節の野草を使った「たまてばこランチ」を満喫しました。参加者からは、「苔玉づくりが楽しかったので、自分でも作ってみたいです」「野草入りのお弁当が素晴らしかったです」という声をいただきました。

今後も、町の食材や自然にふれた体験を秋と春に行う予定ですので、ぜひご参加ください。

Family Holiday!

This year I finally got the chance to experience Japan with my family. After much preparation, midway through March I very excitedly set off to meet my parents and sister at Kansai Airport.

Over the following two weeks we travelled around Japan by bus, car, train, bike, foot, ferry and even rope lift. I've included a small route map to show where we went. I think the most memorable part of the trip was traversing the snowy mountains of the Japanese Alps to reach Hida-Takayama.

The journey itself was spectacular. As the special Hida Wide View train climbed further into the mountains we were all amazed to see so much snow piled even at the end of March. Our amazement however did not stop there, during our time in Takayama we stayed at a ryokan which gave us a real taste of Japanese hospitality. Eating a Japanese course dinner together with my family, all dressed in yukata was the highlight of the trip for me.

At the end of the trip we came to Koge and had the chance to reflect on everything we'd seen. My father really appreciated how peaceful Japan is and didn't want to return home! My mother fell in love with kotatsu and wanted to take one back to the U.K!

Thomas

家族旅行

今年、日本で家族と一緒に過ごすことができました。準備万端で、3月中旬に両親と姉を出迎えるために、わくわくしながら関西空港に向け出発しました。

2週間、バスや車、電車、船、ロープウェィに乗って日本を旅しました。行程を地図に示しました。一番忘れられない思い出は、飛騨高山へ行くため日本アルプスの雪山を電車で横断したことでした。

旅は驚きの連続でした。特別な「ひだワイドビュー」という電車で山の奥に登った時、私たちは積もっていた大雪に驚きました。それだけにとどまらず、高山にいる間は旅館に滞在し、日本の本物のおもてなしに驚きました。家族全員浴衣で素晴らしい和食のコース料理を楽しめたことは最高の体験でした。

旅の終わりは、上毛町でゆっくりと旅を振り返ることができました。父は日本がとても静かで平穏なので帰りたくないと言い、母はこたつがお気に入りで、一つ持って帰りたいと言っていました。

トーマス

こうげ岳苦

短歌

二反田　和美　選

独り居の老女逝きたる空家に大根の花の盛りなり　馬場　静香

わが熱く燃ゆるも短歌としてつたうる言葉にもさくしつつ　吉田美代子

登りゆく求菩提のみそぎ滝氷柱のすだれ七色光る

桜咲く老いも若きも新年度夢を抱きて手を取りあえり

海の辺で「一粒かき」の炭火焼き酒のうまさに顔のほてり来　二反田和美

お花見の準備手伝い行きをればビールは並び日に晒されて

タイムとは無縁のマラソン大会は子供背負って母走りをる

地上出で瞬時消えゆく湯煙は人の一生湯煙の如し　高畑　廣視

菜の花と石の地蔵に送られて分校の子ら今日卒業す

酒飲めば饒舌となりし若き友の訃報が届く桜散る日に　佐々木　功

川柳

桐村　佳苗　選

孫の手を引いて引かれて歩が軽い　臼木すなえ

心配と興味半々北の国　奥　昭仁

家中に笑い運んで孫台風　小出石美典

天下りすべり止めなど誰がする　小林　正文

トランプとかるたで勝負してみたい　田中　辰生

喜寿近く元気で地区の苦汁役　中島　新一

先ず一歩出よう明るい道がある　林　嘉子

転んでもサムライ日本起き上がる　百留律規子

名人の勝負も歩から先ず動き　平崎　真人

田舎ほど人が住む場所生きる所　横川　洋子

夫逝って貰いそこねた感謝状　桐村　佳苗

俳句

尾形　忍　選

遥かなる求菩提連山雪景色　秋吉　晴子

内科歯科美容院と着ぶくれて　秋吉美津恵

チエンソーの山の谺や冬木立　荒巻　勝郎

雪吊の縄にからまる夕日かな　井ノ口睦子

ふぐ鍋や古き階段よく軋み　岩花　太美

春愁や椀に残りし貝の砂　臼木すなえ

教壇にまだ立つてをり春の夢　内尾　一實

種袋父のくせ字の添へてあり　大石　敏子

廃線の煉瓦の駅舎梅香る　大木本法通

菜の花や岬を過ぎる油槽船　尾形　忍

春眠や手から滑らす文庫本　小川　恵子

紅梅の広げし空の青さかな　小野　澄子

節太の荒れし夫の手苗木植ふ　木下テル子

日を返す遠くのパゴダ春の山　桐村　佳苗

パレットの絵の具十色風光る　熊谷　文子

囀やぴくりと動く猫の耳　熊地タマミ

近づけば遠のく香り沈丁花　末久　正子

掛け軸の妙の一文字利久の忌　田長丸桂子

大吟醸の香る一杯木の芽和　筒井　徳子

日溜りの猫の欠伸や懸大根　内藤　節子

一村を一望の寺梅香る　中野美智子

春田打つ一生おなじ山仰ぎ　中山　隆雄

霾や朝の厨のハムエッグ　中山恵美子

春雷やガラス戸叩く風の音　信安千代子

土に声種に声かけ蒔けけり　飯田勢津子

豚汁に桜一片落ちにけり　飯田　哲雄

薪で焚く風呂の煙や菜種梅雨　藤本　正吾

花冷や厨をあるく貝の音　宮野　和子

ひもすがら水のささやき植木市　安枝　俊子

春寒や香るコーヒー手に抱き　山本美弥子

ふくおか女性いきいき塾 第6期塾生募集のお知らせ

地域や企業などで活躍する女性の人材育成を目的に、福岡県と福岡県男女共同参画センター「あすばる」が共同開催しているリーダー養成講座「ふくおか女性いきいき塾」の第6期生を募集します。

■場　　所　クローバープラザ(春日市原町3丁目1番地の7)
※講座は他の会場でも行われます。

■実施期間　7月～平成30年2月
(月1～2回程度、原則土曜日) 全10回

■対 象 者　県内在住の満20歳～50歳の女性

■受 講 料　無料(交通費などの個人負担分を除きます)

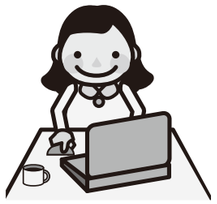
■講座内容　講義やグループワークなど

■一時保育　有り(詳細はお問い合わせください)

■申込期間　5月1日(月)～6月10日(土)
応募要項の詳細は「あすばる」HP上に掲載予定です。

●申し込み・問い合わせ先
福岡県男女共同参画センター「あすばる」事業推進課
TEL 092-584-1261 FAX 092-584-1262
HP:http://www.asubaru.or.jp/

県政モニター募集



福岡県では、県の施策・制度などについて、ご意見・ご提案をいただく県政もモニターを募集します。

■応募資格　県内在住の18歳以上の人(平成29年4月1日現在)でインターネットを利用できる人
※国・地方公共共団体の議員、常勤の公務員、平成27・28年度県政モニター経験者を除く

■任　　期　県政モニターを委託する日～平成30年3月末まで

■謝　　礼　活動状況に応じQUO(クオ)カード(上限3,000円)を進呈

■募集期間　5月31日(水)まで
応募方法など詳細はお問い合わせください。

●申し込み・問い合わせ先
福岡県県民情報広報課広聴係
TEL 092-643-3103